

《 今日の主なニュース 》

～ 日経ニュースなどを中心に抜粋 ～

◆高市政権「積極財政」ここに注目 給付付き控除・消費減税どうなるか

・「責任ある積極財政」を訴える高市早苗政権は物価高に対応した家計支援を進める。2025年度も補正予算を組み、兆円規模の経済対策を打つ方針だ。野党の主張も取り入れてガソリン減税や高校無償化を急ぎ、年収の壁とも呼ぶ所得税の非課税枠の拡大、給付付き税額控除の導入、食料品の期間限定の消費税減税などを検討する。

◆卸売・小売業の9月新規求人、主要産業で最大の7.4%減 省力化進む

・厚生労働省が発表した9月の一般職業紹介状況によると、新規の求人件数(原数値)は前年同月比で3.2%減り、5カ月連続で減少した。なかでも卸売・小売業のマイナスが目立ち、7.4%の減少は主要産業で最も大きい。人手不足を背景に各社はセルフレジの導入など省力化投資に力を入れている。

◆個人輸入品の税優遇廃止へ 財務省、中国からの低価格品流入で対策

・財務省は個人輸入品の税金を安くする制度を廃止する調整に入った。中国系の電子商取引(EC)サイトなどがこの制度を利用して日本向けに商品を安く販売しており、小売業者の輸入品と価格差がある。諸外国は輸入品の税優遇制度を見直しており、日本も対策を急ぐ。

《 業界ニュース 》

～ 日経ニュース・日刊工業新聞・新建ハウジングなどを中心に抜粋 ～

◆首都圏26年夏は電力逼迫の予測、火力停止などで 冬は節電要請見送り

・経済産業省は2026年夏は首都圏などで節電要請が必要な水準まで電力需給が逼迫するとの見通しを公表。大型火力発電所の補修・休止などが理由だ。この冬は必要な電力の確保のめどが立ち、節電要請を3年連続で見送る方針。安定供給にはピーク時の需要に対する供給余力を示す予備率を3%確保する必要がある。

◆TOTO、サウジアラビア王国リヤドに現地法人「TOTO AR Company」を設立

・TOTO株式会社はサウジアラビア王国リヤドに現地法人「TOTO AR Company(トートー・エーアール・カンパニー)」を設立。アジア・オセアニア住設事業を成長セグメントと位置づけており、今回新たにサウジアラビア王国に現地法人を設立することで同国での販売活動を強化し、中東地域におけるTOTOブランド拡大を図る。

◆9月着工6.4万戸、反動減は落ち着くも上半期は17%減

・国土交通省が公表した9月の新設住宅着工戸数は6万3570戸(前年同月比7.3%減)で、6カ月連続で減少。反動減は落ち着いたと見られ、建築確認の件数も回復傾向にあるものの、上半期(4～9月)では17.4%のマイナス。4期連続の減少となった。季節調整済み年率換算値は再び増加し、72万8000戸(前月比2.4%増)となった。

《 注目商品 》

■TOTO、「レストパルF」「レストパル」デザインを刷新

・床から便器が浮いているフローティングデザインが特長の壁掛け型の「レストパルF」は、便器の側面に継ぎ目をなくし、滑らかな曲線のデザインに一新。掃除がしやすいフチなし形状の便器に進化。手洗器下の側面や配管カバーを同色で統一、一体感のあるトイレ空間を実現。



■アイリスオーヤマ、「充電式紙パックハンディクリーナー」

・「充電式紙パックハンディクリーナー」は、当社のハンディクリーナー初の紙パック式で、砂やジャリを吸引しても手入れが容易。サイクロン式では構造的にフィルター掃除や水洗いなどメンテナンスの手間がある一方、紙パック式のためダストパックを捨てるだけで済む。



■永大産業、床暖房対応のPB基材フローリング

・床暖房対応シートフローリング「Eグリーンフロア」を発売。低比重で床暖房対応可能なフローリング用パーティクルボード基材を開発。床暖房仕上り材として使い、ホットカーペットにも対応。へこみ傷・すり傷・摩耗に強く、汚れが落ちやすい。

